

島商 Q & A (学習について)

- Q** 商業高校って、どんな学校ですか？島商は、どんなことを学ぶ学校ですか？
A 将来仕事につく時に役立つ知識やスキルを学ぶことができます。就職する
なら絶対有利です。進学指導にも力を入れています。
- Q** 普通科との違いは何ですか？
A 選択授業があり、いろいろな商業科目が学べます。主要5科目が少なく、全
授業の1/3位は商業科目です。
- Q** 商業科目は、どういうものがありますか？
A 主にマーケティング、ビジネス経済、会計、ビジネス情報の4分野に大別さ
れます。まずは1年生でビジネス基礎、簿記、情報処理の基礎科目を学習し、
2年生から選択科目で専門性を深めていきます。
- Q** はじめて勉強する商業科目が心配です。ついていけるでしょうか？
A 全員が初めて学習するので、全員が同じスタートラインに立ちます。しっか
りとして着実に学習を進めていけるので、安心してください。
- Q** 国数理社英の授業はありますか？
A あります。体育・音楽・家庭もあります。商業の科目を多く学ぶため、普通
科の学校と比較すると時間数が少ないです。2年生からの選択授業にもあ
り、選択可能です。
- Q** 授業は、何分授業ですか？
A 50分授業です。
- Q** 宿題はありますか？
A ありますが、多くはありません。
- Q** そろばんはやったことがないのですが、島商で、困るでしょうか？
A 授業ではそろばんではなく、電卓を授業で使用しますので安心してくださ
い。逆に、そろばんを極めたい生徒は、珠算部で練習を積む環境があります。
- Q** 計算をすることが多いと聞きました。数学が苦手ですが、大丈夫ですか？
A 商業科目の計算は、電卓を使った計算や、小学校の時に学習した割合の計算
が多いです。数学が苦手でも、基本的な計算ができれば、大丈夫です。
- Q** 島商で取れる資格や検定はどのようなものですか？
A 商業科目では、珠算・電卓実務検定、簿記実務検定、ビジネス文書実務検定、
情報処理検定、商業経済検定、会計実務検定、ビジネスコミュニケーション
検定、秘書技能検定、ITパスポート、基本情報処理技術者試験などがあり、
専門性が高い検定や資格は選択授業で学習して試験に臨みます。
その他、英検や数検を受験する生徒もいます。
- Q** 資格や検定を取るための授業はありますか。また、補習はありますか？
A 商業科目の多くが全商協会の検定につながっています。簿記や情報処理は
1月の補習で集中して受験対策ができます。

Q 英検や数検を取ることはできますか？

A 英検は、本校で年間3回実施しています。英検準2級・2級の対策を授業のほか、個人指導の形でも行っており、準2級取得を推奨しています。その他、全商協会主催の英語検定が年2回あります。希望者が受験します。数学は、本校では年間2～3回を目安に実施し、準2級まで挑戦できます。

Q 進学の補講（補習）はありますか？

A あります。大学受験向けに小論文指導や看護志望者向けの受験指導のほか、必要に応じて補習をしています。

Q 塾に行ったほうがいいですか？

A 島商では商業科目の学習が中心になるので、中学校時代のように塾に行っている生徒は、ほとんどいないと思います。学校の授業に集中し、家庭学習で定着させるのがよいでしょう。

Q 家にパソコンがないのですが、学習に支障がありますか？

A ありません。

Q 端末（クロムブックやiPadなど）を使った授業はありますか？

A あります。

Q 探究活動をする授業はありますか？

A あります。今後ますます、多くの授業で探究活動を取り入れていく予定です。

Q 地域と関わる授業をしていると聞きました。どのようなことをしているのですか？また、過去にどんな実績がありますか？

A 別紙の「地域と連携した探究活動をしています」で紹介している実績のほか、金融教育で証券会社の方々を講師として招いたり、POP広告制作で専門学校の講師を招いたりして、地域の方々から学ぶ機会を設けています。

Q 水泳の授業はありますか？

A 1学期の6月2～3週目から7月2週目まで、1、2年生は6～7時間程度、3年生は8～9時間程度あります。2学期は実施しません。海や川が身近にある静岡県では、水と触れ合いながら活動する機会は非常に重要です。速く泳ぐことも大事ですが、それだけが目的ではありません。水中で体を動かす楽しさを味わい、安全に各泳法を学習します。50m×9コースの大きなプールで、心地よく泳ぐことができます。水着の指定はありません。ラッシュガードも着用可能です。